

2020年12月18日

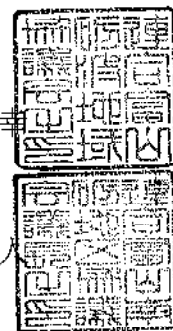
南 砺 市
市 長 田 中 幹 夫 殿

連合富山・砺波地域協議会

議 長 沼 田 一 幸

同 南砺地区協議会

議 長 杉 野 直 人



2021年度予算編成に向けた政策・制度に関する要求書

市長におかれましては南砺市政発展とともに市民生活の安全・安心・安定のくらし実現に向け、日夜、真摯に取り組みを展開されておられることに心より敬意を表します。

また日頃は、連合富山および同南砺地区協議会の活動推進に一方ならぬご理解ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年末に突如沸き起こった新型コロナウイルス感染症の拡大は、世界経済に大きく影を落としています。

県内においても、有効求人倍率の悪化や新規大学等卒業予定者の内定率低下がみられるなど、厳しい雇用情勢が表れており、雇用の維持・確保とともに感染状況を踏まえた働き方についても求められています。

また、新型コロナウイルス感染症による経済悪化により、2021年度の市財政は厳しい運営を強いられることが予想されますが、こうした厳しい財政状況にあっても、私たちの命と健康を守る感染症対策の拡充が急務であることに加えて、「経済対策・デジタル化の推進」、「高齢者福祉の充実」、「子育て支援」、「医療提供体制の充実」など、先送りできない重要課題も山積しています。

このような事態を重く受け止め、連合富山・砺波地域協議会では、第16回定期総会で確認された「組合員の命を守り・職場を守る運動の強化・推進」を図るとする補強方針のもと、コロナの時代とともに歩む連合運動を推進しております。

つきましては、このたび連合富山砺波地域協議会・同南砺地区協議会として、南砺市政に対する政策・制度に係る「具体提言」とともに「要求書」を提出いたします。

貴職には当方の「意」とするところをお受け止めいただき、来る2021年（令和3年）度の市政に反映されますよう格段のご高配をお願い申し上げます。

なお、ご回答につきましては、明年3月迄を目途に、十分なる意見交換のもと、文書にてご回答いただきたく申し添えます。



「2021年度 南砺市予算編成に向けた政策・制度に関する要求書」

第1課題 新型コロナウイルス感染症による影響への総合政策

《 I. 雇用対策 》

1. 雇用の維持・安定について R02-028-001 商工企業立地課

正規・無期・有期・短時間・派遣・契約などで働く、すべての労働者の不合理な解雇・雇止めを防止するため、県と連携をはかりながら、事業主への労働関係等法令遵守を徹底するとともに、雇用調整助成金等の積極的活用などにより雇用維持をはかるよう促すこと。

2. 雇用の安定に向けた中小企業支援強化について R02-028-002 商工企業立地課

中小企業の振興と働く者の雇用の安定を目的に、市の各種助成金の支給をスムーズに行うために、相談窓口等を充実させ、申請手続きの簡素化など利便性の向上をはかること。

3. 新規学卒者への就職支援について R02-028-003 商工企業立地課

第2の就職氷河期世代を発生させないために新規学卒者に対しては、いわゆるコロナ不況による採用抑制が行われないよう、各企業への働きかけを推し進めるとともに、より多くの就労機会の創出に向けて、オンラインによる会社説明会や面接の実施、および就職活動スケジュール等の柔軟な対応を呼びかけること。

《 II. 生活支援対策 》

4. 医療提供体制の強化について R02-028-004 医療課

新型コロナウイルス感染症の拡大において、医療機関で働く労働者が、仕事と家庭が両立できるよう支援策を講じるなど、安心して働き、安定した生活を営むことができるよう必要な補助・支援を行うこと。

5. 感染症拡大防止に向けた体制の確立について

(1) 医療資材の生産供給体制の整備について R02-028-005 健康課

全国的に急速にまん延するおそれのある感染症の拡大を防ぐため、医療をはじめ社会機能の維持に不可欠な業務に携わる労働者等に対し、マスクや消毒液及び、防護服等を優先的に供給する体制を確立すること。

(2) オンライン診療体制の拡充について R02-028-006 医療課

新型コロナウイルス感染症が拡大する状況下において、院内感染を含む感染防止、及び高齢者や受診が困難な患者の利便性の向上の観点から、市内の総合病院でオンラインや電話による診療、処方ができるようにすること。

(3)厚生センターの機能強化について R02-028-007 健康課

砺波厚生センターにおいては、保健所からの組織改編等による人員削減で新型コロナウイルス感染症拡大の相談への対応が不十分な状況となっている。公衆衛生の向上はもとより、新型コロナウイルス感染症拡大局面および新たな感染症に対応するために、人員増を含めた機能強化を県に対して働きかけること。

(4)PCR検査体制の強化について R02-028-008 健康課

今後の新型コロナウイルス感染症拡大局面も見据え、「患者・人所者や医療従事者等を守るための院内感染対策強化」、「移動および経済活動拡大における安全性確保」「感染者の周辺者、接触者の安心・安全」の観点から、砺波広域圏との協力体制も視野に入れ、検査体制を強化するよう県に要請すること。

6. 新型コロナウイルス感染症に関連した差別や偏見の防止啓発について R02-028-009 健康課

医療現場で働く労働者をはじめ、社会や市民生活を維持するエッセンシャルワーカーと感染者およびその家族等に対して、不確かな情報に基づく偏見や差別が繰り返されることのないよう、地域において防止啓発を強化すること。

7. 介護における従事者の負担軽減と経営の安定化について

(1)介護業務の環境の整備について R02-028-010 地域包括ケア課

新型コロナウイルス感染症が拡大する中においても、介護従事者が安心して安全に働くことができる環境を整備するため、介護現場における介護ロボット機器のさらなる導入促進をはかるなど、介護業務の効率化・負担軽減を行うこと。

(2)介護・福祉施設の経営安定化について R02-028-011 地域包括ケア課

多くの介護・福祉施設においてソーシャルディスタンスの確保の観点から受け入れ人数の制限実施や、入所を躊躇する方の増加によって施設稼働率が低下していることから経営安定化に向けた支援について県に要請すること。

8. 新型コロナウイルス感染予防対策下における教員の負担軽減について R02-028-012 教育総務課

スクール・サポート・スタッフ及び学習指導員が全小中学校に配置されるよう、県に要望すると共に人員の確保を行うこと。また、学校支援のためのスタッフを市独自に配置すること。

Ⅲ. 経済対策

9. 経済・社会・産業構造の変革に向けたデジタルインフラの整備促進について R02-028-013 情報政策課

持続可能な社会の実現と新しい生活様式の定着に向けて、企業のリモートワーク推進等、ICTインフラの導入・更新、AI・5Gの利活用など、国のデジタル省の施策に対応できる体制を整え、南砺市産業界に対して、経済社会のデジタル化のための環境整備に向けた積極的な支援に努めること。

10. 農業・畜産業・漁業従事者に対する支援と地消地産の推進について R02-028-014 農政課

自然災害や新型コロナウイルス感染症などの被害の影響から、出荷できずに廃棄を行ったり、価格下

落した農水産物に対する損失を補填する制度を創設すること。また、今後の感染症拡大による流通停滞に備えて、地域で消費するものを地域で生産する「地消地産」を進める施策を拡充すること。

11. 新たな生活様式に対応する公共交通・宿泊・観光施設への支援と利用拡大促進について

利用者・提供者の安全に資することを目的として、交通従事者や食事提供施設が新たな生活様式に対応するための設備投資に補助を行うこと。また、地域経済の活性化に向けては、利用額に対する補助金を拡充し、公共交通機関、宿泊・観光施設の利用拡大に向けた施策を講じること。

R02-028-015 商工企業立地課

R02-028-040 交流観光まちづくり課

第2課題 雇用の安定と公正労働条件の確保

1. 良質な雇用・就業機会の実現に向けた対応について

(1) 就労創出の定着と支援体制について R02-028-016 商工企業立地課

県、学校、労使団体等と連携し、U I J ターンを含めた地域での就職を積極的に支援するため、地域での人材育成をはかるとともに、安定した雇用の創出と定着に向けた取り組みを進めること。同時に、若者就労支援機関や労使団体等の地域における関係者と連携し、個々のニーズに沿った円滑な就職等の実現に向けた取り組みを行い、若年層の就労支援体制の整備・強化をはかること。

(2) 就業機会の実現に向けた対応について R02-028-017 商工企業立地課

県の新・地域活性化雇用創造プロジェクトの事業趣旨・目的を参考に、市として地元経済界、労働組合など関係団体と連携し、戦略的産業分野（成長産業分野・人手不足分野）における職場環境改善・働き方改革を実現するとともに、企業成長を支える人材の確保・育成、定着・活躍を促進し、良質かつ安定的な雇用創造をはかること。

2. 同一労働同一賃金の法規定への対応について R02-028-018 商工企業立地課

2020年4月から大企業から施行されている「同一労働同一賃金」の法規定が2021年からは中小企業にも適用される。法律への対応を確実に実施し、ガイドラインの遵守と自治体主催のセミナー開催や相談体制を拡充し、運用開始に向けた支援を行うこと。

3. 公正・公平な公務労働の実現について R02-028-019 総務課

市で働く会計年度任用職員等について「地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律」（2020年4月1日施行）を踏まえ、職務や勤務形態等に応じた適切な任用を行うこと。

4. 働く者のための働き方改革に向けた監督体制の強化について

(1) 長時間労働による過労死・過労自殺防止について R02-028-020 商工企業立地課

「過労死等の防止のための対策に関する大綱」を踏まえ、市民への啓発、相談体制の整備、民間団体の活動への支援などを積極的に推進すること。

(2) 労働相談体制の拡充について R02-028-021 商工企業立地課

労働相談への支援や労働教育講座の開催など、地域における労働行政の充実・強化をはかること。

5. 男女が仕事と生活を調和できる環境の整備について R02-028-022 南砺で暮らしません課

短時間勤務制度や有期雇用労働者の育児・介護休業取得要件、仕事と家庭の両立支援のための個別制度の情報提供や相談窓口の設置など、企業における取り組みを促進すること。

6. ハラスメントの根絶に向けた取り組みについて H31-028-007 商工企業立地課

2020年6月1日に施行された「女性活躍・ハラスメント規制法」を踏まえ、企業に向けて未然防止を含めた就業環境の整備を行うよう周知徹底を行うこと。また、性的指向・性自認（SOGI）に関するハラスメント対策についても理解が進むよう広く市民に働きかけること。

第3課題 地域経済・産業政策の一体的推進および地域活性化への支援強化

1. 地方版総合戦略の推進について H31-028-009 政策推進課

まち・ひと・しごと創生の地方版総合戦略における産業・雇用政策の実効性を確保するため、「産・官・学・金・労・言」の枠組みを維持したうえで、新たに策定された第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」により個別施策のチェック・修正を確実に実施されること。

2. 公契約条例の規定による公契約の適正化について H31-028-011 財政課

公共サービスの質の確保、地域経済の活性化、公契約のもとで働く者の適正な賃金水準・労働諸条件の確保により、住民の福祉の増進に寄与することを目的として公契約条例を制定すること。

第4課題 すべての生活者が安心できる社会保障制度の確立

1. 地域医療構想の実現に向けて R02-028-023 医療課

2019年9月に厚生労働省が再編・統合の議論が必要として、県内では5つの病院が指定されたが、将来にわたり住民が安心して医療や介護を受けられる持続可能な地域医療構想の構築に向けて必要な見直しを県に対して強く要請すること。

2. 介護サービスの提供体制の整備について H31-028-012 地域包括ケア課

労働者が介護をしながら働き続けることができ、すべての人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、質・量ともに十分な介護サービスの提供体制を整備すること。地域包括支援センターの機能と役割を強化し、地域支援事業を確実に実施するとともに、介護給付費適正化事業、家族介護支援事業に積極的に取り組むこと。

3. 介護従事者の処遇改善・人材の確保定着について R02-028-024 地域包括ケア課

処遇改善加算・特定処遇改善加算の拡充を国に求めると同時に介護人材の処遇改善を図ること。また、キャリアパスを普及・定着させる等、介護職の魅力を発信することで若年層を始めとした介護人材の確保や定着に繋げる。また不足される若手介護従事者等へのマッチング等を進めること。

4. 認知症対策と支援について R02-028-025 地域包括支援センター

地域社会で認知症の人やその家族を支えるために、認知症の予防と治療やケア技術に関する認知症対策をより一層強化するとともに、本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で良質な環境のもと自分らしく暮らし続けるよう、治療・生活・移動・相談などに対する支援体制を整備すること。また、認知症の家族を抱えながらも働くことができる環境の整備に努めること。

5. 中小企業勤労者の福祉格差の是正について H31-028-008 南砺で暮らしません課

中小企業勤労者の福祉格差の是正に向けて、魅力あるサービスを提供するために、富山市や高岡市のサポート事業を参考に、近隣の市町村と連携し、広域圏での中小企業勤労者福祉サービスセンター（仮称）の設置に取り組むこと。

6. 障がい者の自立支援と社会参加の促進について R02-028-026 福祉課

障がい者の自立支援と社会参加を促進し、実情に応じた障がい者支援サービスを適切に提供すること。加えて、障がい者が自立した生活を可能とする支援の質を確保するため、障がい者福祉サービスに関わる労働者の人材確保と労働条件・職場環境の改善を行うこと。

7. 生活困窮者の自立支援事業の強化について H31-028-014 福祉課

生活困窮者自立支援事業のさらなる質の改善に向け、好事例などの情報収集・分析・提供など、支援の強化を県に働きかけること。

8. 外国人労働者が安心して働くことのできる環境の整備について H31-028-003 商工企業立地課

生活者・労働者としての外国人に対する支援について、居住する外国人からのニーズを集約し、働くうえで必要な日本語のみならず、生活するうえで必要な日本語についても、学習の場を提供すること。また、行政機関からの情報提供については、やさしい日本語を始めとする多言語による最新の情報発信に努めること。

9. 子ども・子育て支援について

(1) 技能・経験に応じた保育士の処遇改善について H31-028-017 こども課

子どもが心身ともに健やかに成長するため、保育の「質の確保」に向けた、保育士の労働条件と職場の改善を行うとともに、処遇改善加算制度を導入する施設に対し、本制度趣旨を周知しキャリアを積んだ保育士の処遇改善や人員配置の改善につなげる。また、処遇改善の趣旨や改善額の設定根拠等を就業規則に明記すること等について、事業所に対し、周知の徹底をはかること。

(2) 地域子ども・子育て支援事業の充実化に向けて R02-028-027 こども課

放課後児童クラブの質を確保するため、児童支援員の労働条件改善も含めた支援拡充や施設の整備に努め、保育時間の延長や入所要件の弾力化をはかるなど、地域のニーズと実情に応じて多様なサービスの提供を推進すること。

(3) 子ども食堂への支援について R02-028-028 こども課

近年、子どもの貧困、ひとり親家庭の一人での食事への対策として、「子どもの居場所づくり」とし

て高齢者を含めた地域で支えあう「子ども食堂」が、安定して継続的に運営していくために必要な助成等を含めた支援策が求められているが、南砺市として先ず、その実態把握に努め、必要な対策を検討していくこと。

(4) 児童虐待およびドメスティックバイオレンスへの対策強化について R02-028-029 こども課

児童虐待やDV（ドメスティックバイオレンス）が社会問題化し、この二つの問題が同根であることも多い実態を踏まえ、県の児童相談所と市DV相談センター等の情報共有を密接にするなど、関係機関の対応に向けた連携体制を整備し、発生予防や早期発見に向けた対策の強化をはかること。

10. 防災・減災対策について

(1) 空き家対策について R02-028-030 南砺で暮らしません課

増え続ける空き家が火災や自然災害などによって周辺の住宅民危険を及ぼさないよう、「空き家等対策計画」を策定し、実施すること。

(2) 豪雨災害に強いまちづくりについて R02-028-031 建設維持課

近年激甚化している豪雨災害に備えて、洪水ハザードマップ等の見直しと周知、情報伝達と避難訓練などのソフト対策を進めること。また、浸水の激しい道路や歩道について安全対策を強化すること。

(3) 避難所における医療体制の整備・強化について R02-028-032 総務課

近年多発化する豪雨や地震などの自然災害に加えて、新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえ、被災地や避難所における感染性疾患の拡大を防止する観点から、避難所の数の確保、換気装置の整備など、感染対策を踏まえた避難所運営マニュアルにもとづき、平時から対策を講じること。また夏場の大規模な災害等に備え、熱中症対策、衛生状態の確保を念頭に置いた避難所運営、避難体制を構築すること。

11. 鳥獣被害の対策について H31-028-024 林政課

市街地において、ムクドリやカラスなどの鳴き声、糞などの悪臭などの被害が後を絶たない。景観を損ねる等の問題を及ぼすことから、近隣自治体と連携し、捕獲するための檻の設置や街路樹を剪定するなど、実効性のある対策を講じること。また、ここ近年、イノシシや熊の出没情報も増加傾向にある。人的被害や農作物被害も多く報告があげられていることから、地域住民の安全・安心を確保するためにもしっかりとした対策を講じること。

12. 食品ロス削減の推進について R02-028-033 農政課

2019年10月より施行された「食品ロスの削減の推進に関する法律」および2020年3月に閣議決定された「食品ロスの削減の推進に関する基本的な方針」を踏まえ、消費活動を促進するための消費者教育を推進するとともに、雇用・労働を含む、人や社会に配慮した倫理的な消費行動（エシカル消費）の啓発活動に取り組むこと。

13. 消費者の視点に立った政策の推進について R02-028-034 生活環境課

サービス等を提供する側と受ける側がともに尊重される消費社会の実現をめざし、一部の消費者による一般常識を超えた不当な要求や、異常な態様の要求行為などの悪質クレーム（カスタマーハラスメン

ト)の抑止・撲滅を推進すること。具体的な取り組みとして、消費者に倫理的な行動をうながすための啓発活動や消費者教育を行うこと。

第5課題 学校の働き方改革を通じた教育の質的向上

1. 教職員の長時間労働是正について H31-028-026 教育総務課

教育職員の在校等時間の上限規則が遵守されるよう、服務監督権者である教育委員会が主体となって業務量の適正化や業務分担の見直しなどを進めること。

また、教員の本来業務ではない、給食会計、教科書給付事務、プール掃除、ワックスがけ等を、教育委員会や委託業者で行うこと。

2. 部活動改革の推進について R02-028-035 教育総務課

9月1日にスポーツ庁、文化庁、文部科学省から発出された「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について」の通知をふまえ、2023年からの部活動の地域移行が円滑に行われるよう、地域スポーツ・文化環境の整備、教員の兼職兼業による地域部活動への参画を推進すること。

また、当面は部活動指導員が各学校に複数配置されるよう、人員と予算を確保すること。

3. 学校におけるICT環境の整備について H31-028-028 教育総務課

小中学校のすべての子どもがPC端末を活用できる環境を実現するため、ハード面を整備するとともに、GIGAスクールサポーターとICT支援員をそれぞれ4校に1人以上配置すること。

第6課題 公共交通を中心とした社会インフラの構築

1. 公共交通を中心とした社会インフラの整備について R02-028-036 政策推進課

富山県内自治体間の公共交通ネットワークをより強固なものにするため、交通政策基本法に基づいた「地域公共交通計画」の策定をすること。また近隣市町村が連携して、県内の障がい者・免許返納者・高齢者等の世帯に対して公共交通の更なる利用補助を県に働きかけること。

2. 自家用有償旅客運送の安全確保について R02-028-037 政策推進課

有償ライドシェアについては、道路運送法にて規制されているが、既存の公共交通で保障されている利用者の安心・安全が確保されない限り、導入しないこと。

3. 地域公共交通バリア解消促進等事業について R02-028-038 政策推進課

国交省の「地域公共交通バリア解消促進等事業」を受け、福祉タクシー・UD（ユニバーサルデザイン）タクシーの購入費及び改造費に対する自治体独自の助成制度を講じること。また、公的医療施設、自治体等の公共施設等に、UD（ユニバーサルデザイン）タクシー専用乗降場の確保とスロープ等の補助施設を設置すること。

4. 高齢者運転免許証自主返納支援事業について R02-028-039 生活環境課

高齢者の免許返納制度が進捗しているなか、免許返納割引などの社会政策的運賃割引について、自動車運転免許返納による代替交通に対する助成制度を継続すること。

5. 安全な生活環境道路の保持について H31-028-007 建設維持課

日常生活において、通学・通園及び通勤のための歩道や道路において、安心して通行できるよう、引き続き安全の確保を行うとともに、冬季間における除雪・消雪等を強化し、冬季の生活道路環境の保持に努めること。

以 上